
SELECT(SILENT, PRINT) ベクトル/系列 式 ;

機能:

SELECT は最後の SMPL ステートメントから観測値の部分標本を採ります.

使用法:

SELECT は, 最後の SMPLIF または SELECT ステートメントの代わりに, 最後の SMPL ステートメントに作用することを除いて, SMPLIF と全く同じです. これは各 SELECT ステートメントは独立ということになります – 従って, 一連の入れ子型 (Nested) 部分標本は作りません. この方法は以前の SMPL をいちいち保存し, リストアするよりずっと便利です.

オプション:

PRINT/NOPRINT SELECT からの結果としてすべてのサンプルのペアをプリントします. 通常, 1 行だけアウトプットがプリントされます.

SILENT/NOSILENT は何もアウトプットをプリントしません. SELECT の前の SUPRES SMPPL; と同じです.

例:

```
SMPL 1,10;
TREND T;
SELECT T > 5;  MSD T;
SELECT T > 2 & T < 9 ;  MSD T;
```

は 6,10 と 3,8 の部分標本を作ります. これは, 次の例と同じです.

```
SMPL 1,10;
TREND T;
SMPLIF T > 5;  MSD T ;
SMPL 1,10 ; ? 注:以前の SMPL をリストア
SMPLIF T > 2 & T < 9 ;  MSD T ;
```

は以前のサンプルをリストアします.

アウトプット:

いくつかのペアの標本観測値が, SILENT オプションや SUPRES @SMPL; が用いられていない限り, プリントされます.